



虹 発行によせて

現在、当院では日本看護協会認定の専門看護師1名、認定看護師5名が各分野の専門性を発揮した活動を行っております。昨年4月、看護部に専門・認定看護師委員会を設置し役割や情報の共有を行う中、活動報告の発信の場として年4回レターを発行する事になりました。皆様に各自の熱い思いや活動内容をご理解頂き、ご支援いただければ幸いです。ご感想やご意見は看護部までお寄せください！

看護部長 曾我部恵子

地域看護専門看護師

私は病状がある程度落ち着き次の場に移行していく移行期支援の看護に関心を持っています。どのようにすれば、ご本人・ご家族が持つ不安を少なくして次の生活の場に移行できるのか皆様と一緒に考えていきたいです。それぞれの目線で感じていること考えていることを組み合わせることで当院オリジナルのシステムをつくっていくことが直近の目標です。よろしくお願いたします。

総合医療支援室 川森 淳子



緩和ケア認定看護師

緩和ケアチームの一員で、相談に対して苦痛を緩和する治療やケアと一緒に考えさせていただいています。総合医療支援室で、がんの患者さまやご家族の相談の対応や患者サロンにも関わっています。2013年4月に緩和ケア病棟を開設しており、緩和ケア病棟の入院相談や緩和ケア外来時の対応もしています。関わる人の体と心が楽になりその人らしく過ごせることを目指して活動していきたいです。

総合医療支援室 永井さよこ



皮膚・排泄ケア認定看護師

当院は、高齢者が多く、ちょっとした刺激で傷ができてしまう方がいます。褥瘡はもちろんですが表皮剥離やストーマケアの対応をしています。皮膚・排泄ケア分野は患者様へのちょっとした気づきや対応で患者様の反応が違います。また、スキントラブルは日々の看護師のケアで回避できることが多いので病棟スタッフに興味を持ってもらえるよう活動していきたいと思っております。

看護部 磐浅 万紀子



糖尿病看護認定看護師

糖尿病は生涯自己管理が求められる慢性疾患ですが、血糖コントロールがいい時もあれば悪い時もあり、また自己管理ができる時もあればできない時もあるのは、その人が一生懸命生きていく証です。糖尿病看護認定看護師は、そのような糖尿病患者様が自らの力を発揮して、その人らしく糖尿病と共に生活していくことをお手伝いできるよう支援を行います。スタッフの皆様、糖尿病に関する質問や悩みなどありましたら、お気軽に声をかけてください。

5階病棟 村上 比奈恵



感染管理認定看護師

感染を「うつさない・ひろげない・うつらない」を目標に患者さま・医療従事者・患者家族・地域の皆様に感染症の情報提供・感染防止対策への教育活動・感染に関する様々な相談対応・院内の感染率の把握を行っています。感染対策は皆様のご協力があってこそ出来る対策です。皆様はどうしてこの対策が出来るかを理解して頂けるように活動していきたいです。

看護部 西村 小百合



糖尿病看護認定看護師

糖尿病は慢性の進行性の疾患です。当院は地域の基幹病院であり、救急医療・癌治療・緩和ケア治療を受ける患者様が多くおられます。血糖コントロール不良や合併症のため急性期治療・がん治療が進まない、退院ができない...ということも多くあると思います。外来での患者支援・急性期・がん治療を受ける糖尿病患者さんの支援も当院での糖尿病看護認定看護師の役割であると考えています。

外来 重松 裕子



2月5日の研修の最後で私たちが活動報告を行います。ぜひ聞きに来てください！